

2022年度 新潟産業大学 秋学期「聴講講座」のご案内

新潟産業大学の「聴講講座」は、一般の方々が年齢や学歴等に関係なく、学生たちと一緒に大学の授業を受けることができる制度です。

試験や成績評価はありません。気楽に楽しく受講してください。

(単位修得ご希望の方は「科目等履修生」制度をご利用下さい。)



申込み期間 10月5日(水)～10月11日(火)

ただし【語学系講座(講座名の先頭に★がある講座)】は、9月21日(水)～9月30日(金)に事前にお申込みください。

申込み窓口 新潟産業大学教務課/地域連携センター ※各日 9:00～17:00

* 申込書に所定項目のご記入をお願いします。

* 個人情報、受講者管理および講座資料送付以外の目的には利用しません。

受講料 1科目(全14～15回予定): 10,000円(消費税込み)

* 本学で証紙を購入して申込書に添付してください。

* 手続き完了後、「受講証」をお渡しします。

* 正規学生の履修登録者が3名未満の講座は不開講となります。

(不開講となった場合は、9月30日以降追ってご連絡差し上げます。)

※新型コロナウイルス感染の状況によっては、**オンライン授業に切り替わる**場合があります。

その場合は、聴講講座についても、オンラインで聴講していただきます。

(お手持ちのパソコンやスマートフォンをご利用いただき、原則ご自宅での受講となります。)

なお、オンライン授業での聴講を希望されない場合でも、**受講料の返金は出来ません**ので、あらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

授業開始日 9月21日(水)原則週1回

* 授業開始第2週目まで「受講証」なし(無料)で聴講できます。

教室等の情報は教務課窓口でお聞きます。

* 本冊子最終ページ「授業日カレンダー」も参照ください。

休講日	*10月14日(金)、11月3日(木)、11月23日(水)、1月9日(月)、1月13日(金)
祝日授業日	*9月23日(金)、10月10日(月)
補講日	*1月24日(火)、1月25日(水)

その他

・テキストは各自ご用意下さい。本学売店で購入(火～金 10:30～13:30)できます。

・休講や教室変更等のご連絡は学内の掲示板で行いますので、来校時に必ず確認してください。

(個別連絡もいたします。)

・講座ごとに4分の3以上出席された方には「修了証」を発行します。

・本学「聴講講座」は新潟県教育委員会が主催する「いきいき県民カレッジ」の講座として参加しています。

・新型コロナウイルス感染防止の観点から図書館利用は**聴講生のみ**となります。聴講生以外の一般の方はご利用いただけません。ご理解とご協力をお願いいたします。

【コロナウイルス感染の予防対策について】

- ・各教室に消毒液を設置
- ・座席は1席空けて着席
- ・定期的な換気を実施
- ・不要な会話は厳禁
- ・不織布マスクの着用、検温の徹底
- ・その他、学内施設使用にかかる感染対策を徹底 等

お問い合わせ先: 新潟産業大学教務課/地域連携センター

Tel: 0257-24-8441 e-mail: kyoumu@ada.nsu.ac.jp

聴講講座一覧

教養 語学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
1	★韓国語会話B (月2) 金 光林	15	韓国語の基礎を復習・応用しながら、中級程度の韓国語を学び、バラエティーのある練習を通して、話す・聞く・読む・書く能力がバランスよく上達を目指します。授業においては、韓国のドラマ・音楽を通した韓国語勉強も行う予定です。	【テキスト】韓国語教育開発研究院編『美しい韓国語』1-2 (EKOランゲージセンター2006年) 中古教材使用。
2	★英会話B (火2) モルト ジェリーアレン	15	いろいろな仕事で基本となる中級英語の構成をマスターすることを目指します。	An A to Z of Common English Errors for Japanese Learners (Japanese Edition) BTB Press David Barke ISBN 978-4-9904151-5-0
3	★英語表現B (a) (火2) 沼岡 努	15	英語の基礎文法をもとに短い会話表現を使いこなせるよう練習します。暗唱文小テストを3回行います。	Kiyoshi Yukitoki and Anthony Parker, Parker, First Time Traveling Abroad (松柏社) ¥2,090
4	★英語表現B (b) (火2) 黒川 敬三	15	間違いやすい文法事項を確認しながら、よく使われる会話表現を学びます。ユニット終了ごとに小テストを行います。	水島孝司、ロジャー・パティモア『大学生のためのコミュニケーション英文法』南雲堂 2,000円
5	★基礎韓国語B (火2) 金 光林	15	春学期の勉強の基礎の上に立って、秋学期にはもう少し豊かな韓国語の会話・表現を学び、基本的な文法を学び、聴解・作文の練習も行う予定です。適宜、韓国・朝鮮の社会と文化も紹介する予定です。語学の授業であるため、受講者には単に講義を聞くという姿勢ではなく、毎回の授業に韓国語を必ず「読む」「書く」「話す」という積極性を求めます。勉強効果を上げるため、小テスト、または練習を積極的に行う予定です。	【テキスト】金 殷模等著『かんたん！韓国語』(朝日出版社2013年) 2,300円+税
6	★基礎中国語B (火2) 詹 秀娟	15	基礎中国語Aの継続で同一のテキストを用いて行ないます。テキストの本文を繰り返す音読を中心にしながら、文法、応用練習、会話練習などを通して基礎的な会話をマスターできるようにトレーニングします。中国を理解し、中国語の面白さを学びます。	『しゃべっていいとも中国語』陳淑梅・劉光赤著 朝日出版社 2,300円+税 CD付
7	★中国語会話B (火3) 詹 秀娟	15	本授業では、春学期と同様に「聴く」、「話す」に重点を置き、初級から中級へのレベルアップにつながる会話表現能力の習得を中心に進めていきます。	『話そう！実践中国語』宮本大輔・温琳朝日出版社 2,200円+税 CD付
8	★中国語演習B (火4) 詹 秀娟	15	文章の読み方、長文の読解力と文脈の全体像把握に習熟することを目的とします。この授業を通して、最新中国事情をより深く理解することができます。	『時事中国語の教科書 2022年度版』——双循？三渚正道ほか朝日出版社 2,090円(本体1,900円+税) CD付
9	★英語講読B (a) (水1) 黒川 敬三	15	春学期に引き続いて、基本的な文法事項の確認と語彙の増強を図りつつ、英語を読む力の向上を目標とします。	石谷由美子『構造で読む英文エッセイ〈上級編〉』南雲堂 2,200円
10	★英語講読B (b) (水1) 沼岡 努	15	基本的な文法事項を確認しながら、比較的平易な英文を読みます。英文を正確に読解できる力をつけます。	Brian Powle and Kenneth Kendrick, What a Story! (南雲堂) ¥1,540

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
11	★基礎韓国語会話B (水1) 蓮池 薫	15	春学期の学習に基づき、さらに文字の読み方、書き方に慣れると共に、基本的な文型や単語の所有量を増やしていきます。教材をもとに学習を進めながらも、重要な文型や表現は練習問題や文章作りをたくさんこなすことでしっかりと知識にします。	木内明『基礎から学ぶ韓国語初級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100
12	★基礎中国語会話B (木3) 詹 秀娟	15	基礎中国語Bに加えて、さらに中国語の力をつけるための中国語の授業です。中国語の応用編として「聴く」・「話す」の応用会話の表現能力の習得を中心に進めます。言葉を学ぶのと同時に、各課のコラムで中国文化を理解することもでき、中国語の面白さを学びます。	改訂版『話してみよう！中国語』宮本大輔・温琳 駿河台出版社 ¥2,200 CD付
13	★韓国語演習B (金3) 蓮池 薫	15	春学期で初級の最終段階と中級の初めの部分をしっかり身に付けた基礎のもと、学習をさらに進め、中級の文法・表現・単語などを習得します。検定試験のための指導・練習も行い、ハングル能力検定3、準2級の合格を目指します。	木内明『基礎から学ぶ韓国語 中級』改訂版 国書刊行会 ¥2,100

教養 自然科学・体育系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
14	スポーツ実習A (ラケットスポーツ) (火4) 小黒 裕二	15	身近な健康づくりの手段として行われているスポーツを通じ、種目の特性について理解を深め、継続的に身体運動を楽しむための基本技術を修得します。また、種目を安全に実施するためのマナーやルールを身に付けます。	なし。
15	スポーツ実習B (集団スポーツ) (木4) 佐々木 洋輔	15	講義では、集団スポーツ（バスケットボールやサッカーボール等）を行います。各球技の基本的技能と、集団的技能の習得を目指します。ゲームを通じて、戦術・ルール・審判法について学習するとともに、チームプレーを通してお互いに協力し合うなど社会的態度を養い、スポーツの楽しみ方を身に付けます。	必要に応じて資料配付する。
16	自然科学概論 (金2) 絹川 ゲニイ	15	人類は科学的な発見や科学者による様々な発明を繰り返しながら多くの自然現象を明らかにしてきました。その結果近代科学が誕生しています。本講義では、宇宙の成り立ちと太陽系、地球、物質、日本列島の特色などについて学習することにより、自然科学の本質と様々な自然現象への理解を深め、科学的な見方や考え方を育成することを目指します。	指定テキストなし。プリントを配布する。

教養 社会科学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
17	自然地理学Ⅱ (水2) 沼岡 努	15	「自然地理学Ⅰ」では、人間生活に関係する自然地理的事象を具体例を通して見ました。そこで、本講義では自然地理学の発展的学習として、自然現象がわたしたちの生活にどのような災害をもたらす危険性があるのかを、世界の科学者たちによる自然災害探求・分析ビデオを活用し、考えていきます。	なし。

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
18	生涯学習概論 (木1) 片岡 直樹	15	生涯学習とは「自己の充実・啓発や生活の向上のために生涯を通じて主体的に学習すること」をいいます。生涯学習は18世紀のヨーロッパ市民が血を流して勝ち取った権利ですが、日本では行政も多くの市民もそのことを十分に理解していません。この科目では生涯学習の本来の意味を考えていきます。	テキスト：とくに定めず、毎回プリントや資料を配付する。参考文献：（いずれも産大図書館にあり）①関口礼子ほか『新しい時代の生涯学習』（有斐閣2009年）②今西幸蔵『生涯学習論入門』（法律文化社2011年）③渡邊洋子編著『生涯学習概論』（ミネルヴァ書房2014年）④香川正弘ほか『よくわかる生涯学習』（ミネルヴァ書房2016年）⑤日本生涯教育学会編『生涯学習事典』（東京書籍1992年）
19	男女共同参画社会論 (木4) 梅比良 眞史	15	社会のさまざまな分野での「男女共同参画社会」のあり方、そして基本的な「ジェンダー」の概念を学びます。フェミニズムの歴史、現在の男女共同参画の状況も概観します。さらにさまざまな分野で諸外国データと比較しつつ「日本の常識」を再検討し、男女共同参画推進の観点から次世代のあるべき社会の姿を考えます。	【テキスト】本田 由紀『「日本」ってどんな国？—国際比較データで社会が見えてくる』ちくまプリマー新書 ¥920（本体）

教養 人文学系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
20	博物館概論 (月3) 三井田 忠明	15	近年、博物館を取り巻く環境がめまぐるしく変化する中で、多くの博物館は新たな方向性を模索しています。本講では博物館の機能・歴史・関係法規・学芸員のあり方など、博物館に関する基礎知識の習得を図るとともに、文化活動の拠点としてこれからの博物館が果たすべき役割を考えます。	『改訂 博物館概論』鈴木真理、樹村房 1,995円。このほか随時プリントを配付する。
21	倫理学 (月3) 渡辺 信也	15	本講義では、今日の倫理思想の基本となっている功利主義的自由主義および共同体主義の意義と限界を検証します。また現代の倫理的問題の諸相を考察することを通して、今世紀の新たな倫理原理を確立し、現代の倫理的諸問題を解決する道を探ります。	講義中に配付するプリントで代用する。参考文献は講義中に指示する。
22	日本語概論 (木1) 梅比良 眞史	15	日本語の基礎的な文法について学びます。日常的に使っていることばを客観的に分析しながら、日本語が他の言語と比べてどのような文法的特徴を持っているか、さらに日本語の仕組みの構造を練習問題を解きながら学びます。	【テキスト】近藤安月子『日本語学入門：日本語教師を目指すひとのための』研究社 1,800円（本体）
23	西洋史 (木2) 沼岡 努	15	歴史学の特徴・研究手法などの基本をおさえた後、各回テーマを設定し、講義を進めていきます。扱う主なテーマは、中世封建制度、近世ヨーロッパ絶対王政、大航海時代、市民革命、産業革命、資本主義の発展等です。	テキスト・参考書等は使用しない。講義ノートを必ず用意すること。
24	欧米文化事情 (金1) 梅比良 眞史	15	フランスの菓子は「歴史を映す鏡として、社会や文化の重要な要素として、それらを象徴するもの」です。菓子の歴史とともに、フランスの歴史を古代から、中世、近代とたどります。	【テキスト】池上俊一『お菓子でたどるフランス史』岩波ジュニア新書 920円（本体）

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
25	日本史Ⅱ (金1) 小林 健彦	15	この講義では、対外交渉史の学習を行ないます。現在の北陸、新潟地方を窓口とした韓半島・朝鮮半島、中国大陆との政治、文化的な交流の様相を説明していきます。	小林健彦著『韓半島と越国〜なぜ渡来人は命がけで日本へやって来たのか〜』(電子書籍製本版、データ版)を使用する。インターネットを通じて購入する。購入方法は初回授業時に説明する。テキストは、日本史Ⅰと共通である。
26	教養演習B (金2) 蒼原 烏瑠吉	15	本講義では、「満洲国」モンゴルに関する日本占領期間を多面的にとりあげて、当時のモンゴルの社会状況、歴史背景などを詳しく説明します。	参考図書：内田知行、柴田善雅編著『日本の蒙古占領1937-1945』研文出版 7,000
27	東洋の芸術 (金2) 片岡 直樹	15	中国、韓国・朝鮮の美術を概観します(一部インド)。始皇帝兵馬俑坑から発掘された数千体のにのぼる武人俑、中国の三大石窟など、皆さんに東洋美術の不思議さ、おもしろさを伝えていきます。	テキストは用いず、毎回プリントを配付する。参考文献は前田耕作ほか『東洋美術史』(美術出版社2001年)のほか多くある。その他の参考文献は1回の授業で紹介する。
28	日本の伝統芸能 (金3) 三井田 忠明	15	芸能の芸は技、能はその能力を表し、本来は人間の技能や技術を総称する言葉として用いられてきました。今日では、舞踊や歌謡などの身体行動や楽器などを用いての表現に限定されています。この授業では、第一線で活躍する芸能者と研究者から実践的な講義を行います。	特定のテキストは用いない。必要な資料については授業ごとに配付する。

専門 経済系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
29	統計学Ⅰ (月1) 橋本 次郎	15	統計学はあらゆる分野で利用される重要な科目です。さまざまな授業科目のテキストや参考書で展開される表・グラフなどをはじめとして統計的表現の見方や統計的分析の考え方、そしてその計算の基本を学びます。	【テキスト】鳥居泰彦 著『はじめての統計学』日本経済新聞社 2,233円 +税
30	簿記Ⅱ (月2) 土田 茂博	15	小さな会社の経理実務に役立つ簿記知識を養います。日本商工会議所簿記検定3級の範囲で勉強します。	『サクッとわかる 日商3級テキスト』ネットスクール株式会社出版『サクッとわかる 日商3級トレーニング』ネットスクール株式会社出版
31	税務会計論 (月3) 土田 茂博	15	「税務会計」は、会社実務に根をおろした会計です。できるだけわかり易く、初歩的な内容からその見方、考え方を学習します。	初回講義にて指示する。
32	基礎マクロ経済学 (火1) 黒岩 直	15	この授業ではマクロ経済学の基礎について講義します。マクロ経済学は、経済を大きくとらえ、経済の全体的な動きやつながりを読み解いていく学問です。基本的なGDPなどの概念の理解から始め、経済成長や失業問題、経済政策や国際経済など、様々なトピックを取り上げながら、マクロ的に経済をみる上で、必要不可欠な知識や考え方を学んでいきます。基礎概念や、全体の流れを学び経済学の基礎を身に付けます。	配布プリントを中心に授業を行う。参考図書は随時紹介する。

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
33	原価計算論Ⅱ (火3) 山崎 一輝	15	原価計算の基本をマスターしながら、標準原価計算や直接原価計算の考え方を学びます。	【テキスト】『スッキリわかる 日商簿記2級工業簿記』滝澤 ななみ著 出版社:TAC出版
34	流通システム論 (火3) 安達 明久	15	流通は生産と消費をつなぐ重要な役割を担っています。本科目では、流通を「マッチング、物流、決済」の3つの観点から捉えるとともに、ライフサイクル、イノベーション、ビジネスモデル、バリューチェーン等の視点、およびポジショニング図を利用した分析手法を活用しつつ、最新の具体的な事例の比較検討や、小グループでの議論・討議を行うことを通じて、流通論の基礎知識と実際事例に関する知識を修得することを目指します。	【テキスト】毎回授業前に講義資料等をWEB上に掲載する。【参考書】崔相鐵ほか『1からの流通システム』碩学舎 ¥2,640
35	環境経済学 (火3) 阿部 雅明	15	本講義では、経済学の基本的な考え方を使って、地球環境問題が引き起こされる原因や、今後必要とされる解決策などについて学びます。学期初めの授業では、経済学の基本中の基本とされる「需要・供給の法則」についてや、経済学の簡単な歴史について説明します。そして、経済学の基礎理論を理解した上で、経済学の基本的なツールを使いながら、環境問題についての議論を紹介していきます。	『環境経済学入門』R.K.ターナー/D.ピアス/I.ペイトマン 東洋経済新報社 2,900円+税
36	基礎マクロ経済学 (a) (火3) 青木 隆明	15	この授業ではマクロ経済学の基礎について講義します。マクロ経済学は、経済を大きくとらえ、全体的な経済の動きやつながりを読み解いていく学問です。授業では、まず基本的なGDPなどの概念の理解から始め、経済成長や失業問題、経済政策や国際経済など、様々なトピックを取り上げながら、マクロ的に経済をみるうえで、必要不可欠な知識や考え方を学んでいきます。基礎概念や、全体の流れを学び経済学の基礎を身に付けます。	テキストは指定しない。参考書は初回に紹介する。教材として、毎回プリントを配布する。
37	日本経済論 (水1) 青木 隆明	15	日本経済を歴史的視点と国際的な視点の2つの軸から俯瞰すると同時に、現在の日本が背負っている諸課題を理解し、将来の活動に向けての一つの参考とします。	テキスト：授業初回に指定する。参考書：授業にて適宜紹介する。また、教材として補助プリントを適宜配布する。
38	ミクロ経済学Ⅱ (水1) 阿部 雅明	15	本講義では、春学期に開講しているミクロ経済学Ⅰの講義内容を引き継ぎ、より応用的なミクロ経済理論を学びます。具体的なトピックとしては、余剰分析や独占市場の分析、また、ゲーム理論の基礎などについて講義する予定です。	『政治経済学』石橋一雄 他 成文堂 3,000円+税
39	会計学 (水2) 山崎 一輝	15	基礎会計学に引き続き、会計情報の活用・しくみ・制度について学びます。とくに、実際の会計情報を分析し、どのような会社なのか読み解くことを重点に学びます。	【参考書】國貞克則 財務3表一体理解法(朝日新書) 朝日新聞出版
40	農業経済学 (水2) 阿部 雅明	15	世界には食料不足で苦しむ多くの人々がいるのに、日本では大量の農産物や加工食品が余り、大量に廃棄される食品ロスが問題となっています。なぜこのようなことが起こるのでしょうか。このような疑問に答えるには、食料・農業の実態に関する知識と、その知識をもとに考えを進めるための経済学的な理論が必要となります。農業経済学は、こうした知識と理論を組み合わせた科目です。	『農業経済学』荏開津典生、鈴木宣弘 岩波書店 2,300円+税

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
41	国際貿易論 (水3) 江口 潜	15	近年、例えば「A国第一主義」などといった政治的スローガンが掲げられ「貿易赤字」の相手国を攻撃的に批判したりする風潮が世界に増えつつあります。そのような風潮は正しいのでしょうか。国際経済学はどのような問題に答える学問で、なぜ貿易するべきなのか、あるいは貿易を行うことで国内の産業構造はどのような影響を受けるか、あるいはそれぞれの国はなぜ米を輸入し自動車を輸出するに至るのか、などといったことを論じるのが国際貿易論です。内容的にはミクロ経済学の応用です。	【テキスト】クルーグマン・オブストフェルド・メリッツ著（山形・守岡訳）『国際経済学 理論と政策』上巻 貿易編 丸善出版 ¥4,000+税
42	マクロ経済学演習 (水3) 青木 隆明	15	「基礎マクロ経済学」、「マクロ経済学I」の履修を踏まえ、問題演習を通じマクロ経済学の理解をさらに深めます。具体的には、GDP、国民所得、物価、貯蓄、消費、投資、国際収支、景気指数などの集計データの基本概念について理解し、また財・サービス市場の均衡（45度線分析）、乗数効果、IS-LM分析、財政政策や金融政策、総需要と総供給、消費と貯蓄・投資、経済成長、インフレ・デフレ、国際マクロ・モデルなどについて、計算問題、記述問題を通して理解することを目指します。	テキストは特に指定しない。また講義用レジュメ、演習問題、および補足資料を適宜配布する。参考書については授業内に適宜紹介する。
43	起業論 (水3) 大石 友子	15	急激に変動する社会における起業の現状と課題を知り、新しく事業を起こすために必要な考え方やノウハウとスキル、そのステップを学びます。また、自ら事業を起こすだけでなく、企業内起業や新規事業の立ち上げができるアントレプレナーシップ（起業家精神）の必要性を理解し、社会的背景や起業の意義、課題設定等、段階ごとに事例とともに学習します。本講義では、起業についての基礎知識の習得とともに、わが国における起業に関わる課題についても考察します。後半では講義と並行して事業計画書の作成をしていくことにより、起業の知識と理解を深めます。	テキスト：なし。参考書：ウィリアム・バイグレイブ他「アントレプレナーシップ」（日経BP社2009年）、高橋徳行「新・起業学入門」（経済産業調査会2007年）その他：毎回レジュメプリントを配布。参考文献は授業内で提示する。
44	経営管理論 (水3) 高橋 成夫	15	管理＝マネジメントは、人々を通じて物事を成し遂げることといわれています。本講義では、経営管理に関する代表的な学説をもとに、その根底にある人間観と管理の代表的な方法の関係を踏まえ、今後に求められる管理のあり方について考察します。	佐久間信夫・坪井順一編『現代経営組織論の基礎』学文社 ¥2,600+税
45	組織行動論 (木1) 高橋 成夫	15	本講義では、企業における経営を統一的な意思によって指揮されている組織体と捉え、個人の行動や集団行動を中心に組織体の行動的側面を検討していきます。	佐久間信夫・坪井順一編『現代経営組織論の基礎』学文社 ¥2,600+税
46	マクロ経済学Ⅱ (木1) 黒岩 直	15	この授業では、春学期に続いてマクロ経済学を体系的に学んでいきます。マクロ経済学は大きな視点から経済の動きやつながりを読み解いていく学問であり、講義では主に実物経済と貨幣経済のつながりを考えながら、IS-LM分析などの伝統的理論を学んでいきます。また現在の日本でもよく話題になるインフレ・デフレなどの問題や、失業といったトピック、さらには金融と世界経済など、現実の経済との関連にも目を配りながら、講義を行う予定です。	授業で配布するプリント・レジュメ等を中心に授業を行う。【参考文献】伊藤元重『マクロ経済学』第2版 日本評論社 3,080円

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
47	アジア経済論 (木1) 内橋 賢悟	15	今日、米国の影響下にある各国政府が乗り越えるべき課題、それは急速に広がる経済のグローバル化、市場中心主義への対応策としていかに主体的な政策選択を行使し得るかという一言に集約されています。その「負の先駆例」が、第二次大戦後まもないアジア諸国において示されています。米国型市場主義「移植」の試みとその挫折・失敗が、アジア諸国政府をして自国の経済過程への大小の介入を常態化させ、各国の国内マクロ的動態を意図せざる結果へと導くに至ったのです。さらに米ソ冷戦構造崩壊後、進展したいわゆるグローバル化は、米国に発した市場主義、その理論的背景としてのアングロサクソン型資本主義の「汎世界化」に同義であり、90年代日本においても唱導された世界標準化（グローバル・スタンダード）とはかつての米同盟国復興事業と同様に、米国型諸制度の世界各国への「制度移植」の展開である点に着目する必要があります。すなわちグローバル化とは単なる国際化ではなく、世界市場化（同一制度による）に同じであり、こうした「制度移植」の進展は、規制緩和政策のもと多くの国々を米国型市場主義依存の構造へと改革し、サブプライムローン問題、リーマンショック、あるいはギリシャはじめ欧州債務危機などに代表される様々な困難を生み出し、世界を恐慌寸前の経済危機へと導きつつあります。このような実態を、とくにアジア経済の動向に焦点を当てて説明していきます。	「アジア経済読本（第4版）」渡辺利夫編（2009）
48	地域経済学 (木2) 江口 潜	15	本講義では、都市の成立と地価の形成、都市への産業の集積と人口集中の問題、経済発展の地域間格差の発生など、地域経済に生じる諸問題とその理論を概観します。	【テキスト】黒田達郎、田淵隆俊、中村良平著「都市と地域の経済学 新版」有斐閣ブックス ¥2,500+税
49	知的財産論 (木2) 絹川 ゲニイ	15	産業や文化の源泉となる発明や創作などの知的財産の重要性が世界的に高まっています。人々の創造的な活動の成果である発明や創作を保護し、産業や文化の発展を図るための社会制度が知的財産権です。知的財産権の主要な分野である特許や著作権の基本を理解し、知的財産権の効果や効力を具体的な社会事象を通じて理解することを目指します。加えて発明や創作への意欲を喚起し、知的財産権を取得する基礎的能力を涵養します。	参考図書『特許法』青山紘一 法学書院 3,800円『著作権の考え方』岡本薫 岩波書店 740円
50	会計監査論 (木3) 山崎 一輝	15	「会計情報」の役割は、「山に登る人々にとっての地図」にたとえられることが多く、地図は便利だが、誤りのある地図は有害となります。真実性が損われた会計情報も同じように有害な結果をもたらすことは言うまでもないでしょう。そこで会計情報の真実性を制度的に保証していこうというのが、会計監査です。会計監査制度における実施面や報告面における事例を中心に、具体的に論じます。情報が正しいか誤りかをチェックしてゆくプロセスは興味深いものです。	プリントを配付する。 【参考書】吉見 宏『ケースブック監査論』新世社 2,700
51	経営分析論 (金1) 安達 明久	15	日本経済社会は、トヨタ自動車などの営利組織（会社）ばかりではなく、病院、学校、空港、地方自治体など様々な非営利組織の活動により支えられています。本科目は、これまでに修得した経営学、会計学、法学等の知識を応用適用し、営利組織と非営利組織（NPO、公共インフラ事業、自治体）の両組織について、その事業体としての健全性や将来継続性について、科学的な分析を行うための基礎知識を修得することを目的とします。	（参考書）高田直芳「決定版 新・ほんとうにわかる経営分析」ダイヤモンド社 2,200円（税抜）

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
52	経済史Ⅰ (金1) 内橋 賢悟	15	本講義の到達目標は、比較経済制度史学の観点から経済史の基礎を学ぶことにあります。そのため、市場システムにおいて機能する「制度」の重要性を前提しながら講義を進めていきます。「制度」の重要性を明らかにするためには、マクロ経済学・ミクロ経済学に関わる理論的枠組みの範疇にとどまらず、経済政策全般に関する歴史的事実的分析を対象に据える必要があり、具体的な手法として、理論と歴史をフィードバックしながら講義を展開する予定です。	テキストを用いる必要はありません。
53	簿記Ⅳ (金2) 山崎 一輝	15	簿記Ⅲの履修を前提に、より実務に即応した能力を修得することを目的とします。テキストは簿記Ⅲに引き続き使用します。途中からになるので注意が必要です。	【テキスト】滝澤 ななみ『スッキリわかる 日商簿記2級 商業簿記』TAC出版 ¥1,540
54	会社法Ⅱ (金2) 吉田 昌幸	15	会社法Ⅰの講義を前提に、株式会社の資金調達方法などについて解説します。	テキスト：伊藤靖史・大杉謙一・田中亘・松井秀征『会社法 第4版』有斐閣 2,900円+税 その他適宜授業で紹介する。
55	企業経済学 (金3) 内橋 賢悟	15	現代における企業経済学の構造と動態を、「社会経済システムの制度分析」という幅広い政治経済的観点から説明します。現代の企業経済学はどのようなものなのか、また、それはどのように変化しつつあるのか、なるべく理論的に理解することを目指します。21世紀の現在、各国間で資本主義の制度的多様性が大きな問題となっており、企業経済学を深く理解するためには、経済システム全般に関する制度分析に関する学習が必要となります。1. 企業経済学とマクロ動学分析に関する現代経済学の諸理論の基礎となる考え方を習得します。2. 市場と制度の手法に基づいて企業経済学に関するミクロ分析と構造変化を理解します。3. 企業を取り巻く資本主義全般の制度的多様性と進化を解明するための基礎的視点を獲得し、企業経済学に関する歴史的な分析を行います。また、日本における企業のマクロ・ミクロ経済学的、もしくは歴史的な分析を通じて、さらに諸外国における企業の実態についての知識を得てもらいたいので、論的説明とあわせて経済データやトピックを示して具体的な説明を行う予定です。	テキストを用いなくて、講義を行います。参考文献内橋賢悟『50 - 60年代の韓国金融改革と財閥形成―「制度移植」の思わざる結果』[株式会社 新評論]2008年
56	基礎経営学 (金4) 高橋 成夫	15	本講義では、経済社会の中で大きな存在になっている企業について考察し、その実体を解明するとともに、経営学に対する基本的な考え方、見方の修得を目指します。	齊藤毅憲編『経営学を楽しく学ぶ』Ver.4 中央経済社 ¥2,300+税 根本孝・茂垣広志監修『マネジメント基本辞典』学文社 ¥2,500+税

専門 文化経済系

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00>

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
57	現代農業論 (月1) 片桐 民生	15	日本の農業の全体像をわかりやすく解説します。米、野菜、果樹、畜産などの基礎知識にバイオテクノロジーやアグリビジネスなどの最新情報を交えながら現代農業を体系的に解説します。	【テキスト】八木宏典『農業のすべてがわかる本』ナツメ社 ¥1,500

<1限 9:15~10:45、2限 10:55~12:25、3限 13:15~14:45、4限 14:55~16:25、5限 16:30~18:00 >

No.	講座名 (曜日時限) 講師	回数	講座内容	テキスト・その他
58	フードビジネス論 (月2) 片桐 民生	15	日本のフードビジネスの発展過程と産業規模を学び、食品製造業の特性についての理解や拡大する外食産業の動向とビジネス実務項目についての理解や、注目されるアグリビジネスの展開状況について理解します。食の安全安心についても解説します。アグリビジネス・6次産業化のところで実務経験例として、(株)ブルボンで体験した食品製造業としての仕事の内容と食品業界の特徴について具体的な事例を交えて講義を行います。	テキストはプリントを配付する。【参考図書】フードビジネスコーディネイト協会編「フードビジネスの基礎知識」調理栄養教育公社出版 ¥2,700
59	スポーツ産業論 (月3) 小黑 裕二	15	スポーツ産業は用品、施設、スポーツサービス、プロスポーツ、メディアなど多岐にわたります。さらに、マーケティングやマネジメントとも関わりが深く、スポーツ産業を学ぶことでスポーツに関する職業領域を理解することを目指す。	資料配付。【参考図書】原田宗彦『スポーツ産業論第7版』[杏林書院] ¥2,500(税抜)
60	まちづくり基礎 (月4) 権田 恭子	15	今日、日本の地方都市は人口減少や産業の衰退といった多くの課題を抱えており、行政まかせではない、市民が主体的に「まちづくり」を実践するための知識や技能が求められています。柏崎市内でのフィールドワークを通じて「まちづくり」に興味関心をもち、講義で学んだ基礎的な知識、技能を実際に地域で活用する第一歩を踏み出すことを目指します。「まちづくり」活動を実践している団体、個人へのヒアリングや、「まちづくり」イベント等への参加等のフィールドワークを4~5回程度予定しています(原則として授業時間に実施。学期末に授業時間以外に柏崎市外の事例への見学を予定)。	授業中に適宜指示する。
61	服飾産業論 (火1) 黒川 敬三	15	服飾における様々な文化的事象をアパレル産業との関連において論じます。	テキストは使用しない。参考文献は随時紹介する。
62	地域社会学 (木2) 梅澤 精	15	地域社会は今、コミュニティの観点から注目されています。この講義では近代以前の地域共同体がどのようにに存立していたのか、近代化の中でどのようにして衰退したのか、そして今、地域コミュニティの再構築がどう求められているか、歴史的に検証していきます。	テキスト：なし。参考文献：授業において適宜指示
63	観光学 (木4) 春日 俊雄	15	観光に関する基礎的な知識を習得し、観光をめぐる状況と観光がもたらす経済効果について理解することにより、観光に関する活動を主体的、創造的に行う能力と態度を育てます。観光市場の規模と特徴や地域振興における観光の役割と重要性について概説したうえで、観光産業の現状と課題について考察します。授業では映像の活用及びワークシートなどにより理解を深めながら進めていきます。この授業は「実務経験を活かした授業」及び「アクティブラーニングを取り入れた授業」です。	必要に応じて資料を配付する。
64	文化経済学Ⅰ (金2) 梅澤 精	15	この講義では、「文化」と「経済」という基本的なことを理解し、そのうえで「文化経済学」という新しい経済学がどのような社会状況のなかで生まれ、どのような社会の在り方に対応し、何を目指しているのか、これらについてやさしく解説することで、文化経済学の基礎的な理解が得られるよう目指します。	テキスト：なし。参考文献：講義において適宜指示
65	地域振興論(代) (金3) 黒岩 直	15	地域振興のあり方について、総合的な視野から講義を行います。授業は外部からの講師を含む複数の講師によりオムニバス方式で行われます。また講義に関連した企業、自治体などを実際に訪れるフィールドワークも行います。地域の産業について教室と実際の現場で学びます。	なし。

2022年度 学事日程(秋学期)

■ 授業日
— 補講日

	日	月	火	水	木	金	土		日	月	火	水	木	金	土
9 月					1	2	3	12 月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10		4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17		11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24		18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30			25	26	27	28	29	30	31
10 月							1	1 月	1	2	3	4	5	6	7
	2	3	4	5	6	7	8		8	9	10	11	12	13	14
	9	10	11	12	13	14	15		15	16	17	18	19	20	21
	16	17	18	19	20	21	22		22	23	24	25	26	27	28
	23	24	25	26	27	28	29		29	30	31				
11 月	30	31													
			1	2	3	4	5								
	6	7	8	9	10	11	12								
	13	14	15	16	17	18	19								
	20	21	22	23	24	25	26								
	27	28	29	30											

【授業時間】

1限	9 : 15 ~ 10 : 45
2限	10 : 55 ~ 12 : 25
3限	13 : 15 ~ 14 : 45
4限	14 : 55 ~ 16 : 25
5限	16 : 30 ~ 18 : 00